

※意見については、原則ワークショップで挙がった意見を転写しております。尚、意見の見出し及びグルーピングについては、改めてまとめております。

地域住民の方が出来る事	自	自分で出来る事
大学生の方が出来る事	地	地域で出来る事
団体の方が出来る事	()→()	異なる立場の方へ取組んでもらいたい事

空き地を使ってもらう側の意識

- お金がない
- 空き地をそのままにして、草が生えるより、貸した方が良い
- 人が入ると草が生えない
- 商店は命がけで商売を行ってもらう
- 出来る部分から取り組めば良い
- 使いたい人はいるはずである

組織づくり

- 空き地の所有者と活用したい側のマッチングを考える
- 気軽に参加できる場を作る
- やりたい事や出来る事を商店、住民、若者が共有する
- 商店側との意見交換の場を設ける
- 若い世代の方のパワーを取り込む
- 若い人を応援したい
- 使い方のアイデアを募集する
- 出来る事から取り組む

空き地を使う側

意識

- 何に活用するのか
 - アンケートで商店の方の考えを知る
 - 主体的に自分から土産販売をする
 - 女性の力を活用する
- 住民の立場だけでは、空論になる
 - 活動を行う人の意欲を出させる
 - ものづくり大学でワークショップを行う
 - 空き地の所有者との交渉が難しいのではないか
- 気軽に使えれば良い
 - 商店街のやる気があるかわからない
 - 若い力を活用する

空き地の使い方

- 市内外の人々にとってくつろげる場、コミュニケーションの場として、くつろぎ・おもてなし処を作る
 - 年数回のフリーマーケットを開催する
 - 学生が行うイベントを実施する
 - ポケットパークを作る
 - 蓮を植える
 - 観光、ハイキングの集合・出発場所として利用する

そのために出来る事

- もてなし処に来た方への話し相手や案内を行ったり、何かを販売したり、イベントの手伝いを行う
 - 自 組織作りが出来れば、協力者として参加できる
 - 自 清掃を行う
 - 自 空き店舗の提供を行う
 - 商店会への情報提供
- 地域の協力や意欲を盛り上げる
 - 市街の史跡案内を行う
 - 足袋蔵等を案内する
 - 造り酒屋への案内や紹介を行う
 - 学生への周知活動を行う

地域住民の方が出来る事
 大学生の方が出来る事
 団体の方が出来る事

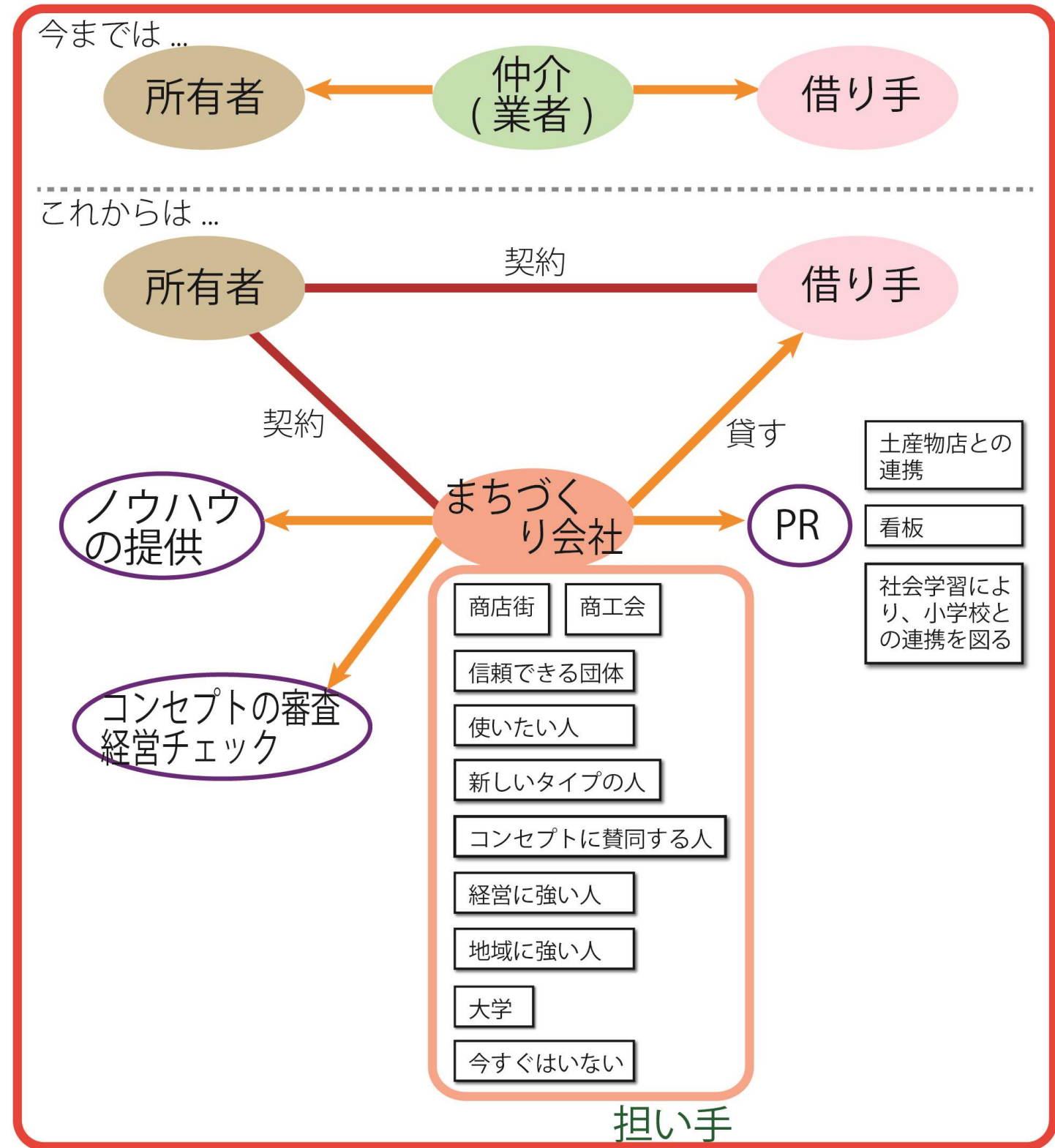
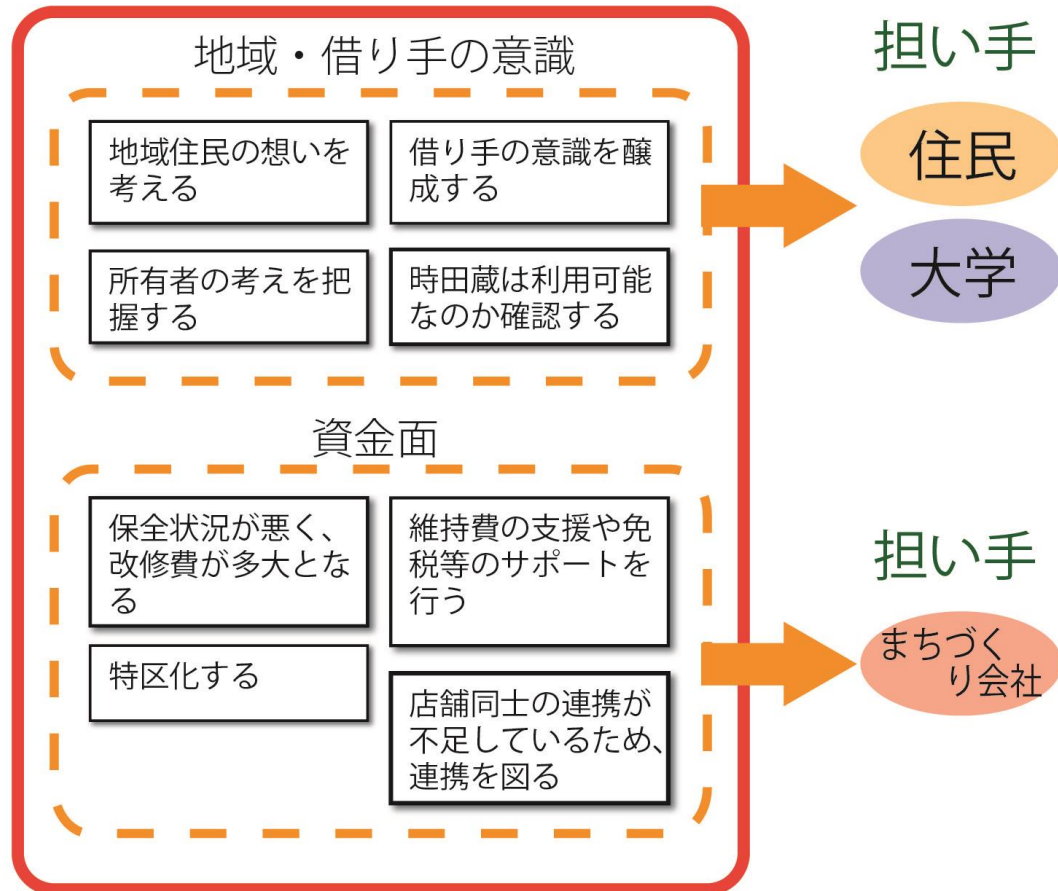
自 自分で出来る事
 地 地域で出来る事

()→() 異なる立場の方へ取組んでもらいたい事

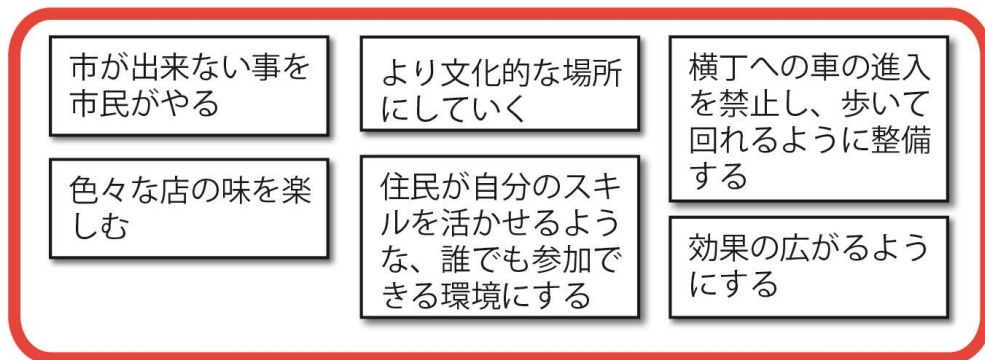
※意見については、原則ワークショップで挙がった意見を転写しております。尚、意見の見出し及びグルーピングについては、改めてまとめております。

まず取り組む事

組織作りが必要



何をするか



従来の慣習にしばられない新しい形態の商店街

方向性

※意見については、原則ワークショップで挙げた意見を転写しております。尚、意見の見出し及びグルーピングについては、改めてまとめております。

にぎわいB 地域資源をつなぐネットワークプロジェクト 『にぎわいづくりを進める上でのコンセプトを考える』

テーマ	取組み		
	住民	団体	行政
食 〈コンセプト〉 ・ふらい、ゼリーフライ等のB級グルメを活かす ・フライ横丁を作る ・石城日記の献立を基にした、食のまちづくりを行う		飲食店、ふらいや他地区のB級グルメが集まるグルメ横丁(仮称)を作る	
空き店舗 〈コンセプト〉 ・行田市駅を中心としたまちづくりとして、中心部に商店街を再構築する ・空き店舗の活用を行う	空き店舗、商店(組合)、市民、市で協議会を設置する 商店街の若手で何かをする	協議会の設置 NPOがボランティアによる活動や取組みを行う 若者やものづくり大の学生が活用する	協議会の設置 補助金を出し、財政を支援する アイディアや事業主を公募する 観光課が中心となりシェアショップを企画する
		忍城址に入城するルートづくり(枅形門~大手門) 森乳業跡を活用する	空き店舗、空き地を休憩所、物産館として活用する
ネットワーク 〈コンセプト〉 ・忍城址、足袋蔵等への案内の回遊ルートづくり ・北谷横丁のにぎわい創出を行う ・路地歩き ・異種、異様をつなぐ人や道、水路、情報のネットワークづくり	童・銅人形を活かしたルートを作る 城下町特有の道づくり	ネットワークについて、住民、団体、行政が考えるワークショップの実施	ルートの設定、マップの作成を行う 石畳などのハード整備を行う
協働 〈コンセプト〉 ・観光地に向けて、静かな暮らしを求める住人の理解がないとトラブルになるため、協働の意識の醸成が必要	千葉県柏市で東京大学の研究室が進めるNPOの運動の様に、ボランティア運営を行う	行田を知ってもらうために、ケーブルテレビを活用する 女性、若者、市民大学等で異業種交流を行う	市のビジョンやデータ(目安でない数字で)を市報や自治会を通じて発信をし、周知を行う 行政は全体を動かす仕組みづくりを行う 行田市都市計画マスタープランの市民への周知を行う

※意見については、原則ワークショップで挙がった意見を転写しております。尚、意見の見出し及びグルーピングについては、改めてまとめております。

テーマ	取組み		
	住民	団体	行政
歴史 <コンセプト> ・城、寺社仏閣、足袋蔵等の歴史(物語) 巡り ・水城の町の歴史文化ゾーン ・古代～現代まで歴史をテーマとしたまちづくり →第一段階として、行田市駅を中心としたルートづくりを行う ・各時代をテーマとする	観光案内を行う 住民が物語を作り、語る	寺社仏閣の歴史表示をする 仏教協会の有志で団体を作る 季節ごとにお祭りを開催する	旧町名(小字等)を復活する 旧行田音頭をPRする 歴史をテーマとしたお祭りを開催する
水 <コンセプト> ・水辺巡り ・水辺を巡る物語づくり ・水に守られた街	本丸地区や忍地区で、水をテーマにしたまちづくりを行うための協議会を設ける 水辺の清掃を行う	水城まちづくり協議会を中心に公募する 水辺の植物や動物を紹介する	水辺の整備やイベントの実施、パンフレット 忍城～水城公園等の水路の再生を行う 市内で部内横断したプロジェクトチームを作る 夏場農業用水が流れている水路を冬場も水を流す(大沼)
童人形 <コンセプト> ・昭和の子どもたち(童・銅人形)が住まう街	昔の遊びを体験してもらう	空き店舗を遊び広場として用意する ストーリーづくりを行う	市内の作品を自由に展示、販売できる場所を用意する

※意見については、原則ワークショップで挙った意見を転写しております。尚、意見の見出し及びグルーピングについては、改めてまとめております。